

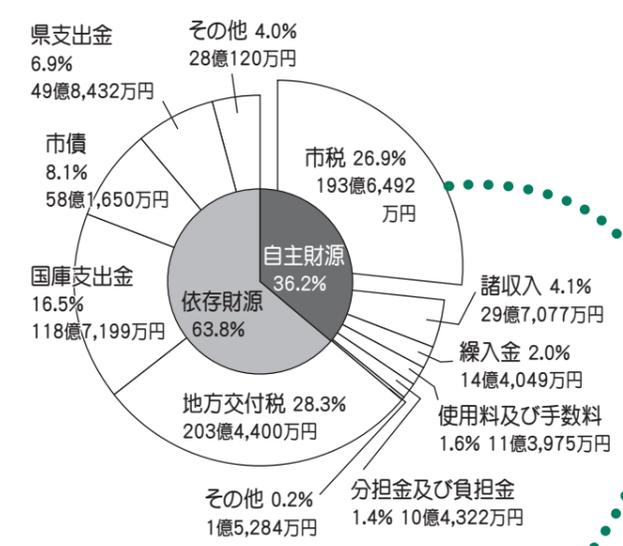
図表で見る

平成 23 年度予算

一般会計は 719 億 3,000 万円

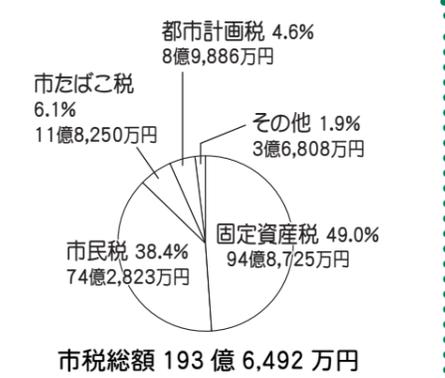
一般会計歳入

719 億 3,000 万円



平成 23 年第 1 回市議会定例会(3 月 23 日閉会)において、平成 23 年度の各会計の予算が議決されました。
23 年度一般会計の予算規模は、22 年度と比較すると、3.3%(22 億 8585 万円)の増となりました。
▼総務財政課財政係(☎35・1110)

市税内訳



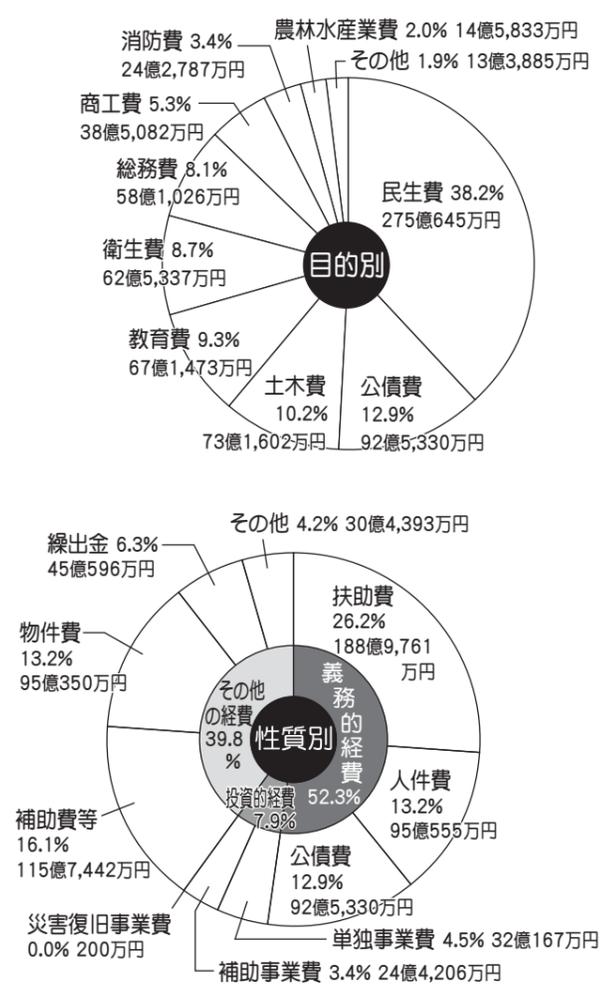
市税総額 193 億 6,492 万円
市民 1 人当たりの負担額 = 10 万 6 千円
対前年度比 0 千円
1 世帯当たりの負担額 = 25 万 3 千円
対前年度比 ▲ 5 千円

【歳入の種類】

- 市 税…市民税や固定資産税など市民の皆さんからの税金
- 諸 収 入…給食費など、収入のどの区分にも属さないお金
- 繰 入 金…基金から一般会計に組み入れるお金
- 使用料及 び手数料…市の施設などの使用料や住民票などの手数料
- 分 担 金 及 び 負 担 金…特定の事業の経費に充てるため、その事業の受益者などからのお金
- 地方交付税…市の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
- 国庫支出金…特定の事業の経費に充てるため、国から支出されるお金
- 市 債…財務省や金融機関からの借入金
- 県支出金…特定の事業の経費に充てるため、県から支出されるお金
- そ の 他…自主財源では財産収入や繰越金、寄附金、依存財源では地方譲与税、地方消費税交付金など

一般会計歳出

719 億 3,000 万円



【性質別歳出の種類】

- 扶 助 費…保育所の運営や生活に困っている人などへ支出する経費
- 人 件 費…職員の給料や手当などの経費
- 公 債 費…借入金の返済に要する経費
- 単独事業費…国や県の補助を受けずに、道路を造ったり、施設を建てたりする事業の経費
- 補助事業費…国や県の補助を受けて、道路を造ったり、施設を建てたりする事業の経費
- 災害復旧費…台風などの災害によって被害を受けた施設などを復旧する経費
- 補助費等…公益的な事業などに対する補助金や負担金など
- 物 件 費…市の仕事に必要な消耗品や備品などに要する経費、委託料、光熱水費など
- 繰 出 金…一般会計から特別会計などに支出する経費
- そ の 他…貸付金、維持補修費、出資金など

【目的別歳出の種類】

- 民 生 費…子どもやお年寄り、障がい者への福祉などに要する経費
- 公 債 費…借入金の返済に要する経費
- 土 木 費…道路や公園、区画整理やまちづくりなどに要する経費
- 教 育 費…小・中学校の教育施設や文化の向上などに要する経費
- 衛 生 費…健康診断や予防接種、ごみの収集処理などに要する経費
- 総 務 費…庁舎の管理、戸籍、統計、徴税、選挙など市役所を運営するための全般的な経費
- 商 工 費…商業や工業、観光の振興、公園の維持などに要する経費
- 消 防 費…消防や救急、防災などに要する経費
- 農林水産業費…農産物の生産性向上や農村の整備などに要する経費
- そ の 他…議会費、労働費など

特別会計

会計別	予算額
国民健康保険	230 億 9,289 万円
後期高齢者医療	15 億 6,212 万円
介護保険	157 億 4,509 万円
岩木観光施設事業	2 億 1,465 万円

財政メモ

平成 22 年度末の弘前市の市債残高見込は
1,593 億 1,078 万円
市民 1 人当たりでは = 86 万 8 千円
対前年度比 ▲ 2 万円
1 世帯当たりでは = 207 万 8 千円
対前年度比 ▲ 7 万 9 千円
となっています。

※図表の金額は 1 万円未満を四捨五入しているため、合計額が合わない項目があります。

※市民 1 人当たり・1 世帯当たりの負担額は、単純に市税総額と人口・世帯数(平成 23 年 2 月 28 日現在)から算出したものです。

業務の予定量

排水処理件数	65,737 件
年間総処理水量	24,415,000 m ³
一日平均処理水量	67,000 m ³

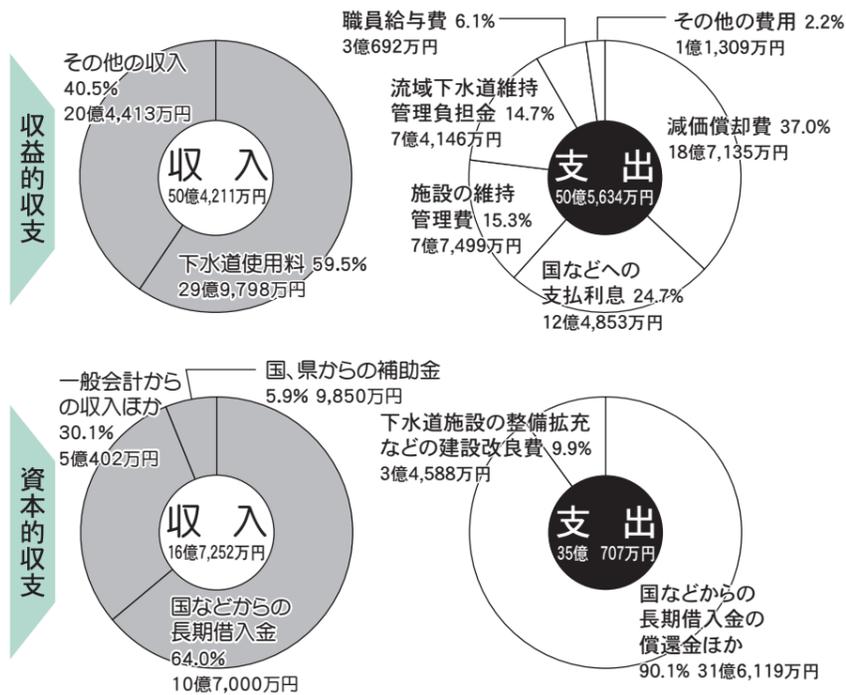
※一日平均処理水量は 1,000 m³以下を四捨五入により算出しています。

平成 23 年度

下水道事業

平成 23 年度当初予算と業務計画をお知らせします（1万円未満は四捨五入）。詳しい内容は、上下水道部（☎ 36・8100）へお問い合わせください。

平成 23 年度当初予算



アクションプラン推進事業

下水処理場統合事業 400 万円
施設の効率化や維持管理費等の削減を図るため、市処理場と隣接している県岩木川浄化センターの統合を推進。

重点事業

- 【下水道管路の整備】
公共下水道建設事業 1 億 500 万円
- 下水道管布設（5 地区）
総延長 1,225m
- 【合流区域排水の水質改善】
合流式下水道緊急改善事業 8,700 万円
- 駅前北地区汚水管整備 総延長 602 m
- 釜范堰雨水排水路整備 総延長 242 m

業務の予定量

区分	給水戸数	年間総配水量	一日平均配水量
上水道	72,416 戸	18,811,405 m ³	51,538 m ³
簡易水道	2,401 戸	970,250 m ³	2,658 m ³
合計	74,817 戸	19,781,655 m ³	54,196 m ³

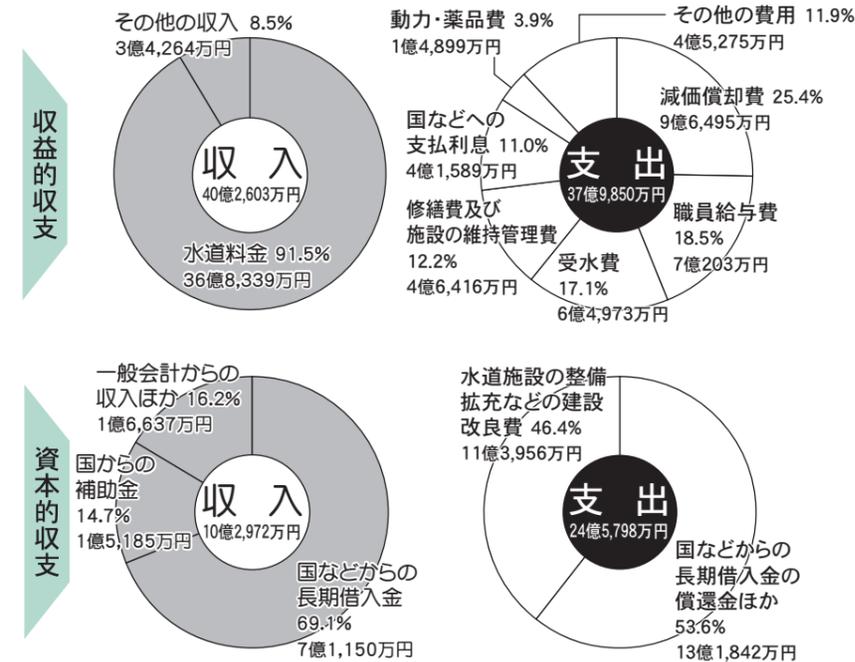
※一日平均配水量は小数点以下を四捨五入により算出しています。

平成 23 年度

水道事業

平成 23 年度当初予算と業務計画をお知らせします（1万円未満は四捨五入）。詳しい内容は、上下水道部（☎ 36・8100）へお問い合わせください。

平成 23 年度当初予算

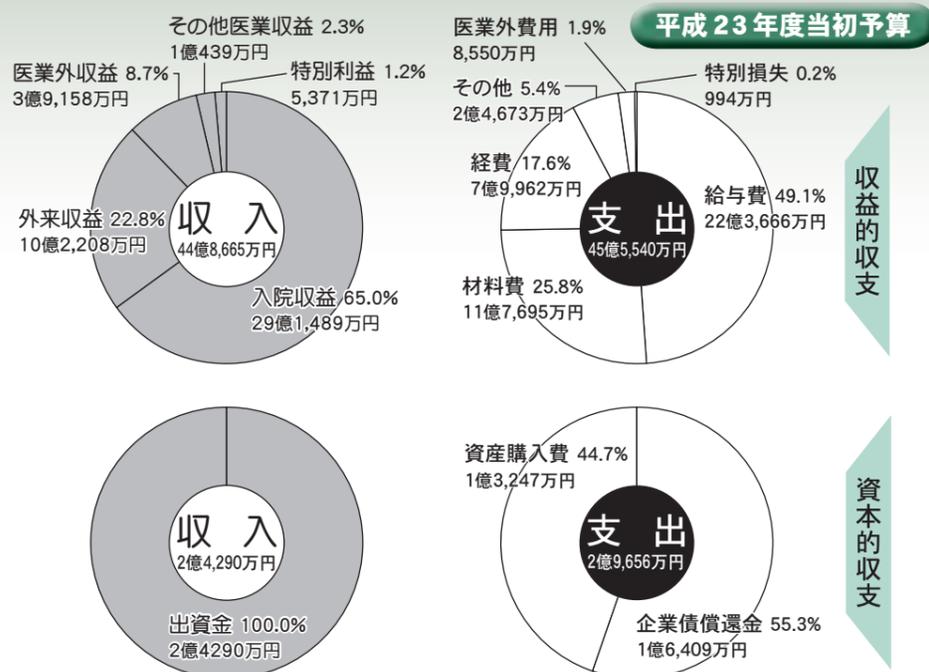


アクションプラン推進事業

水道事業民営化可能性検討事業（検討会議開催経費） 24 万円
水道事業のより効率的な運営を図るために、「水道事業民営化可能性検討会議」を設置し、水道事業民営化の可能性を検討。

重点事業

- 【災害に強い水道施設の構築】
老朽管更新事業 3 億 3,322 万円
- 配水管布設替（15 地区）
総延長 3,490m
- 【水の安定供給と施設管理の効率化】
東目屋・百沢地区送水管整備事業 5,481 万円
- 送水管布設 総延長 1,180m
- 【水の安定供給と施設管理の効率化】
相馬・藍内地区配水管整備事業 1 億 3,000 万円
- 配水管布設 総延長 2,000m
- 【水道施設の監視強化】
中央監視制御設備整備事業 1 億 6,300 万円



診療科目		
内科	小児科	外科
整形外科	産婦人科	眼科
耳鼻いんこう科	リハビリテーション科	麻酔科

重点事業

- ヘルスチェック機能向上事業（X線骨密度測定装置導入） 1,733 万円
- 医師確保研修機能向上事業（システム生物顕微鏡導入） 123 万円
- フルオーダーリングシステム構築事業 8,392 万円

業務の予定量

病床数	250 床
年間患者数	
入院	80,520 人
外来	109,312 人

病院事業

平成 23 年度

平成 23 年度当初予算と業務計画をお知らせします（1万円未満は四捨五入）。詳しい内容は、市立病院総務課（☎ 34・3211）へお問い合わせください。